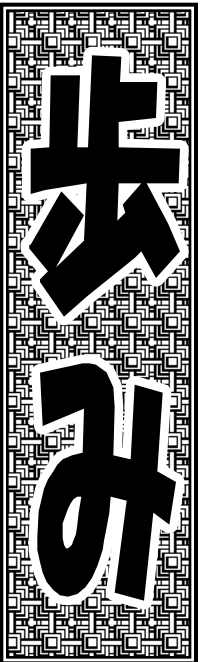


# 18冬季一時金 各社回答出揃う



冬季一時金統一集団交渉に臨む組合員と各店社の代表者



2018.12.10  
NO.625号  
全港湾関西地方  
阪神支部  
大阪市港区築港  
1-12-27  
☎06-6574-8424  
☎078-303-0800  
全港湾は一人  
でも入れます

## 要求提出

11月5日、大阪港湾労働者福祉センターにて冬季一時金第一回支部統一集団交渉が行われました。

冒頭、畠山委員長による情勢報告があり、特に働き方改革関連法案の付帯決議である改善基準告示の見直しについて、「運送事業者は5年間の猶予があるが、徐々に改善していかねば急には対応できない可能性がある」と呼びかけました。また、昨今の賃金事情に



増額回答を求める畠山委員長

より、いたるところで人材の引き抜きが行われており、それを阻止するために一時金増額・労働環境改善を要求する旨を伝えました。更に、アメリカで行われている中間選挙の結果次第では、日本経済も影響が出る可能性があると話されました。

最後に、19日の回答指定日には昨年実績以上であること、年末年始を迎えるの

## 回答指定日

で、夏季よりも増額の回答をもって全分会が納得して対角線交渉に移行するよう、誠意ある交渉に臨むことを各店社に求めました。

同19日、第二回支部統一集団交渉が行われました。冒頭、畠山委員長より情勢報告がされ、続いて河野

## 阪神支部2019年春闘討論集会「機関紙コンクール」

機関紙コンクールを開催します。  
作成している分会は奮ってご応募願います。  
日程：2019年1月19日(土)～1月20日(日)  
場所：神戸フルーツフラワー

## 11月19日時点

大新運送	500,000円
日本コンテナ輸送	300,000円
菱倉運輸	1.5ヶ月
日本高速輸送	2.1ヶ月
三郵海陸運輸	553,900円
大洋運輸	525,000円
サン・トランスポート	432,516円
神崎運輸	424,656円
五洋港運	400,000円+
内外フォワーディング	550,478円+
天神運輸倉庫	1.9ヶ月+
レックス	387,000円
日章トランス	389,737円
阪神コンテナビジネス	398,200円
国際コンテナ輸送	300,000円+
日本郵便輸送	1.9ヶ月
オーエスティ物流	2.15ヶ月
後藤回漕店	405,000円
シンケン	640,000円
ジャパンエクスプレス	573,278円
三井倉庫サプライ	1.8ヶ月
谷井運輸	765,500円
阪神高速トール神戸	350,000円+
大阪海運	1.9ヶ月
名阪船舶	350,000円
	490,000円

石田礼助さんは民間から旧国鉄総裁になった人だ。国会に初登院したとき、「国鉄がこんなにちのうな状態になったのは、諸君たちにも責任がある」と、居並ぶ議員たちへ「責任」という名のやいばを突きつけた。その生涯を描く「粗にして野だが卑ではない」(城山三郎)を読み返し、目がとまった。今なら、この言葉を突きつけたい面々が永田町と霞が関にたくさんいる。あなたたちには重い責任がある。逃げるなど、障害者雇用の水増し問題で、肝心の厚生労働省が職員の見送りと見送るという。道義的な責任はあるが違法な行為はなかつたとの理屈だ。道義的な責任だけで十分に処分に値するのには、政治家も官僚も身をかわす。同じ水増し問題で三重県の鈴木英敬(えいけい)知事は、自身の減給処分などを明らかにした。「障害者の皆さんや民間企業を裏切る行為をしたので、二度とやらないという決意だ」。これぐらいの姿勢を示せないものか。ずいぶん前、高級官僚の三原則というのを教わった。責任を取らない、投資効果を考えない、弱いものに味方しない。なんだ、まったく変わっていない。

トラック・海コン部会組織拡大宣伝行動  
**継続する事の重要性を再認識**  
 行動を起こすことが意識向上と組織強化にも繋がる



C-8前での宣伝行動

力を呼びかけ、たくさんのお名協力も頂きました。また、日頃より阪神支部が取り組んでいる活動や宣伝行動に対して興味を示されるドライバーも多くなりました。



3000万署名にも協力いただきました

11月7日、南港や舞洲を歩き来する海コンドライバーを対象に、秋の阪神支部海コン部会・組織拡大宣伝行動を執行部19名、大阪ブロックより6名、総勢25名が結集し取り組みました。宣伝カー3台を使用した非常に大掛かりでインパクトのある宣伝行動となりました。



ドライバーにビールを手渡し

当日は待機車輛に合わせて13時スタートとしましたが、実際ヤードの稼働時間となると車輛も動き出し、思ったような配置とはなりませんでしたが、それでもトレーラーの流れを把握している海コン部会員を中心に、手渡しでの配布を行いました。予定していた500枚のビールでは少なかつたかと感じるほど、ドライバーの皆さんに快く受け取ってもらい、事故やトラブルも無くスムーズに行動を終える事が出来ました。

終了後の総括会議では来年も春(4月)に神戸、秋には大阪と2回に分けて宣伝行動を行う事、全員が1か所に集まって行動した

方がよりインパクトがあつていいのではないかとこの意見に加え、ブロック員にも垣根なくマイクを握ってもらうことにより意識向上が計れ、ひいては組織強化につながるのではないかとこの意見も上がりました。

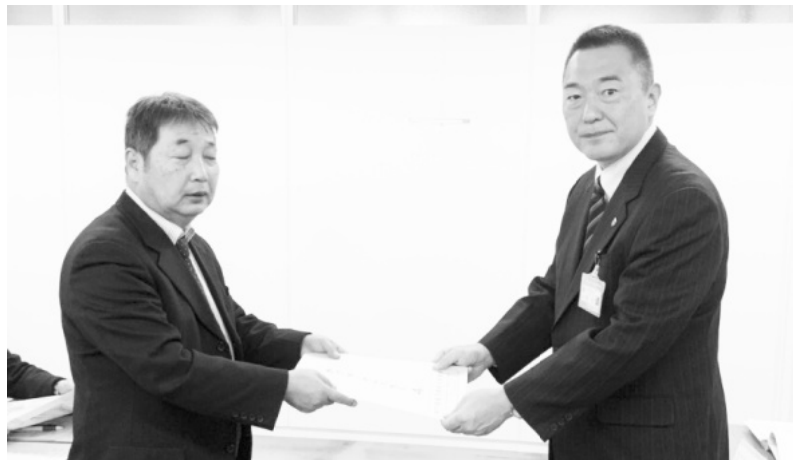


マイクで働く仲間へのアピール

我われの運動は継続する事が重要です。今後も更に実りあるものにする為に、月1回の定例会で宣伝行動についても話し合

神戸港湾行政行動

**安心・安全な労働環境の構築を要請**



委員長副本松手渡す要請書

10月29・30日の両日、兵庫労働局・神戸運輸管理部、神戸みなと総局、阪神国際港湾(株)と協議を行いました。この取り組みは毎年春と秋に行っています。今年も労働法の改正、いわゆる働き方改革により労働者環境が激変する年でもあります。また、地震や

**法律 Q & A**  
**「自然災害と損害賠償責任」**

Q・台風で自宅の屋根瓦が飛んで、隣家の壁を傷つけてしまいました。私の方で賠償する義務があるのでしょうか。

A・原則として、台風や地震などの自然災害が原因となつて生じた場合は不可抗力とみられ、瓦などを飛ばされてしまった家の持ち主には賠償責任はありません。

ただし、「土地の工作物の設置又は保存に瑕疵(かし)」があつた場合、そこから生じた損害については賠償する責任が生じます。瓦がとれて落

ちそうになつていたり、壁がはがれかけた状態になつているのに、それを放置していたような場合がこれに当たります。特に、所有者の場合、設置・保存の瑕疵から生じた損害には無条件で責任を負います。

被災者になつた場合でも、設置・保存の瑕疵がない限り相手に責任追及はできません。台風被害の場合には、火災保険で保証されることが多いので、ご自身の保険に問い合わせをしてみましよう。

台風といった自然災害が多く発生し、我々の働く港湾にも甚大な被害をもたらしたこともあり、要請にもい

つても反対の姿勢を再度強調しました。

同、阪神国際港湾(株)に対しては今後の起こりうる災害対策や、被害にあつた上屋やターミナルについての減免措置などに意見が集中し、安心・安全な労働環境を整える要望が多く出されました。

来春の要請行動に向けての課題を再認識し、今後も我々の港湾を守り、より安全・安心な環境を構築するように継続して取り組む決意を要請団全体で確認しました。

副委員長 松本 栄一

# 第1回海コン・トラック・バス・合同会議 運輸業界の労働環境 改善に向けて

11月12・13日に中央本部で各地方の車両職種組合員24名が参加し、第1回海コン・トラック・バス合同会議が開催されました。

今回は海コンとトラック職種を分けて分散会形式をとり、1日目は各部門の問題点など掘り下げて議論し2日目に分散会での報告とまとめを集約したうえで来年の行政行動に臨む会議となりました。海コン部門では畠山中執、トラック部門は諸見書記次長と新妻中執

が担当となり会議を進めました。

海コン部門では国交省よりドライバークラウド調査の依頼が来ており全港湾独自の回収方法をとること。また、畠山中執から車両制限違反の実態や長時間労働の法令違反の実態の報告があり、「このような状態が続くなら労働法制を改正して本当に守れるのか、来春闘時の行政行動では厳しく追及する必要がある」と指摘されました。

なお、今回の会議でバス・タクシー部門については、多くのバス・タクシー労働者を組織する関西地方神戸支部に中央本部役員が赴き、意見交換を行いながら来春闘に臨むことになっています。分散会では各地方から一年間の取り組みと現状報告がされ、関西から拡大宣伝行動の実施と、台風による被害状況の報告を行い1日目を終了しました。

## 労働契約法20条学習会

### きづがわ法律事務所 増田 尚弁護士

11月10日、地本会議室において関西地本トラック部会員と各分会からの参加者合わせて36名が参加し、「労働契約法20条学習会」を開催しました。

きづがわ法律事務所 増田 尚弁護士に田 尚弁護士を講師に迎え、今年6月1日に判決が出されたハマキョウレックス事件と長澤運輸事件を掘り下げて学習し、各分会の

身と、海コントラック部会の運動方針について、各地方に持ち帰ってさらに議論

する提案がされ、合同会議を終了しました。

ツクス事件について、正社員と契約社員とを比較し、職務の内容に差がないことから各諸手当の趣旨が合理的であるか不合理なのかを判断し決定したものと云えます。



きづがわ法律事務所 増田弁護士(中央)

安倍晋三内閣が、日本で就労する外国人の受け入れ拡大に向けた出入国管理法(入管法)改正案を閣議決定し、衆院本会議で審議入りしました。

すでに深刻化している外国人労働者の人権侵害などを防ぐルールづくりは置き去りのままです。法案は、無権利状態に置かれる外国人労働者の増大に拍車をかけ、「使い捨て」を深刻化させる重大な内容です。

しかも対象業種や受け入れ規模をはじめ重要項目を条文に明記せず、質疑に必要な重要データを出し渋り

続けるなど、審議の前提は欠いたままです。政権は来年4月施行に固執し、国会成立を狙いますが、拙速な審議で強行することは許されません。

入管法改正案は、新たな

## 主張

在留資格として「特定技能」を設けることなどが柱です。特定技能1号は、在留期間を最長通算5年とし、家族の同行は認めません。「熟練した技能」が要件の特定技能2号は長期滞

在留資格として「特定技能」を設けることなどが柱です。特定技能1号は、在留期間を最長通算5年とし、家族の同行は認めません。「熟練した技能」が要件の特定技能2号は長期滞

在可能で、家族帯同も認めるとしていますが、定義や運用は不明確です。

## 異常な仕組みで人権無視の「使い捨て」外国人労働者の拡大を許すな!

法案には書き込まれていません。成立後に政府が決めるから「白紙委任」しろといつやり方は大問題です。

重大なのは、外国人労働者の人権侵害を続発させて

「開発途上地域等への技能等の移転を図り、その経済発展を担う」人づくり」に協力することを目的に掲

るかどうかの保証は全くありません。これでは制度の「人づくり」の理念は「建前」で、安価な労働力の供給源でしかありません。国際社会からは「奴隷労働」と批判を浴びています。

現在日本には128万人の外国人労働者がいます。過酷な処遇に耐えきれず、「失踪」した実習生は、政府の調査でも昨年は7089人にのぼり、今年上半期でも既に4279人になるなど激増しています。

来日の際に背負った多額の借金に縛られた上、実習先の雇用主に逆らえない構

造的問題などから、非人間的な扱いをされても声を上げられない人たちは、さらに多く存在すると指摘されています。

労働者不足だからという理由で、このような無法状態を看過はできません。我々が働く港湾にこのような制度が入ってくれば、労働環境は劣悪・低賃金化となり、労働法制はなし崩しにされ、日本人の権利と働き方や雇用そのものにも直結します。現状の見直しや反対の声を上げる運動で、廃案に追い込むことが重要で

重要で

判断したものです。その中でも格差が2〜12%にとどまっていることや、老齢厚生年金の比例

報酬が支給されるまでの間に月2万円の調整給を支給している点については、とつてい納得できるものではないと感じました。

講義後の質疑応答では賞与の減額や、無期雇用社員(正規雇用)と有期雇用社員(派遣や契約などの非正規社員)との住宅手当の支払い方の相違についてなど、多くの質問が挙がりました。

こうした問題に、これからのわれわれ労働組合の果たす役割がどれだけ重要であるか、またしっかりと取り組んでいかなければならぬと再認識する学習会になりました。

副委員長 松本 栄一



# 日本国憲法公布72周年 市民と野党共闘で 改憲阻止！

11月3日、日本国憲法公布72周年の記念行事が全国各地で開催されました。

## おおさか総がかり集会

大阪・扇町公園では「輝け憲法！ともに生きる社会を！11・3おおさか総がかり集会」が開催され、12000人が集まりました。

最後に、「日本政府に核兵器禁止条約の早期締結と批准を求め、沖縄県民と連帯し、基地のない沖縄を目指し、市民と野党が共闘し、改憲勢力を少数に追い込み安倍政治を終わらせる運動を大きく前進させるとともに、全国3000万人署名を貫徹させよう」と集会宣言が満場一致で採択されました。



大阪の集会では12,000人が参集

集会では、日本共産党・立憲民主党・社民党の各代表が結集し、市民と野党共闘で立憲主義を取り戻し、

安倍改憲を阻止すると決意表明がありました。

続いて核兵器廃絶・LGBT・原発問題と各分野からの訴えとともに沖縄辺野古基地のたたかいを山城博治沖縄平和運動センター議長から報告され今後のたたかいへの支援要請がありました。

最後に、「日本政府に核兵器禁止条約の早期締結と批准を求め、沖縄県民と連帯し、基地のない沖縄を目指し、市民と野党が共闘し、改憲勢力を少数に追い込み安倍政治を終わらせる運動を大きく前進させるとともに、全国3000万人署名を貫徹させよう」と集会宣言が満場一致で採択されました。

書記次長 久保田 稔

## 神戸憲法集会

一方、神戸では神戸市勤労会館大ホールにて「神戸憲法集会」が開催され、会場が溢れんばかりの600名の参加者が集いました。

前半の文化行事には民族歌舞団「花こま」が沖縄の民意を表現した面踊りをユニークに公演され、会場は拍手と笑いに包まれました。



花こまの面踊り



渡辺治名誉教授

後半には、渡辺治 一橋大学名誉教授を迎え、「安倍改憲の危険性と改憲阻止のたたかい 安倍政権のめざす日本から憲法の生きる日本とアジアへ」と題し、講演されました。

「憲法9条への自衛隊加入の危険性を対話で広げ、執行委員 鈴木 大介

## 第24回兵庫収穫祭 秋の恵み仲間と満喫

日本の食料自給率が38%にまで下がる中、「安全な食料は日本の大地から」をスローガンに11月11日、西神高塚公園において第24回兵庫収穫祭が開催されました。



準備万端でお客さんをお呼び込む戸ブロックから2年ぶりに「イカ焼き」、青年部は毎年恒例の「スーパーボールすくい」を出店しました。「スーパーボールすくい」では例年のメダルの形をしたボールを始め、恐竜や



昆虫、スポーツカー等々珍しい物がよかつたのか、たくさんの子供たちが参加してくれました。ある子供は、「兄ちゃん久しぶり。俺のこと覚えてる？」と話しかけてきました。その子供は、毎年連れてくるから来年も頼むな」と言われ、

当日は快晴で暖かかったこともあり、全体で延べ2400名が参加。阪神支部からはブロック委員、青年部員、執行部のみならず、組合員とその家族やBの方々も多数(約50



支部からの参加者で集合写真

とてもうれしくなり、60名)が来場し、和やかなムードの中たくさんの方々と交流できました。執行委員 坪井 雄志

分かるかな？

## 懸賞クイズ

【問題】  
カタカナ2文字が大喧嘩しました。何と何でしょう？

624号の回答 「木炭」

6名の方から応募があり、全員が正解でした。抽選の結果、以下5名の方に図書カードを進呈します。

塚原 美琴・河上 あゆみ・西田 哲也(ジャパソEX P)、長野 雄二(大運)、松井 謙一(三林)

625号の締め切り日は、12月10日(月)です。ふるってご応募ください。